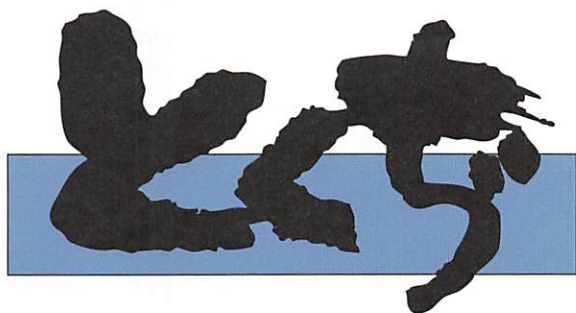




平成17年 4月号

= No.594 =

徳地町ホームページ
<http://www.town.tokuji.yamaguchi.jp/>



主な内容

- 2～3 元気いっぱい新一年生
- 4～8 特集 我が町おすすめスポット
- 9 思い出ギャラリーとくち 第1回
- 10 平成17年度所信表明
- 11 平成17年度予算
- 12～14 徳地町自治会連合会要望書に対する回答 ほか
- 15 平成17年度地籍調査 徳地町史「改訂版」の発行について
- 16～17 国民健康保険・老人保健の届け出はお早めに！
- 18 健康のひろば
- 19 人工透析にかかる通院費助成のお知らせ ほか
- 20 教育委員会だより
- 21 図書館だより
- 22 飼い犬の登録と狂犬病予防接種
- 23 統合中学校の校名を募集します ほか
- 24～25 お知らせ
- 26 こよみ

第21回国民文化祭
 やまぐち2006



《開催期間》
 平成18年11月3日(祝)～11月12日(日)

やすらぎと 活力にみち 歴史・文化の花ひらくまち 徳地

島地小学校 (7名)

入学予定者は3月24日現在です。

元 氣
い っ ぱ い
新 一 年 生



うさがわ こうへい
宇佐川 晃平くん



かわはしりょうや
川橋 諒弥くん



たかすがしょうへい
高菅 翔平くん



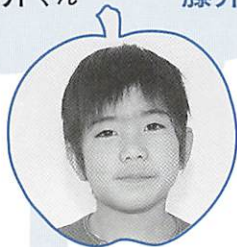
ながた ゆうすけ
永田 祐介くん



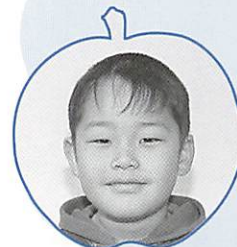
ふじい はな
藤井 花さん



まつなが まちか
松長 万真さん



よこた かずき
横田 紀樹くん



かわむら はやと
河村 勇斗くん



つるおかりょうや
鶴岡 陵弥くん

串小学校 (2名)

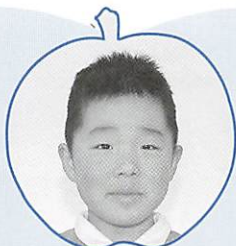
八坂小学校 (15名)



ありい あみ
有井 愛美さん



いのうえ まみ
井上 真美さん



おかむら みつや
岡村 光家くん



かしわむらこうゆう
柏村 光勇くん



くわはら あすか
桑原 明日香さん



たなべ あゆみ
田邊 亜愉美さん



たかだ りょうが
高田 凌雅くん



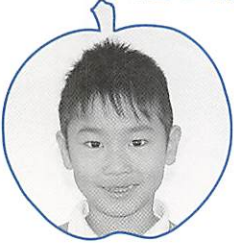
ながまつ さえか
永松 冴華さん



はら あゆき
原 歩輝くん



ひらた さえ
平田 彩映さん



ひらた たける
平田 健くん



やまさき ことこ
山崎 琴湖さん



やまさき もえ
山崎 文愛さん



やました たいき
山下 泰輝くん



やまだ みずき
山田 端貴くん

中央小学校 (25名)



あさき ななみ
浅木 菜々美さん



あべ
阿部 ひなのさん



おかむら あきほ
岡村 昭穂さん



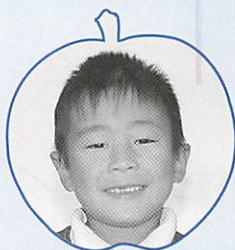
おかむら みずほ
岡村 瑞穂さん



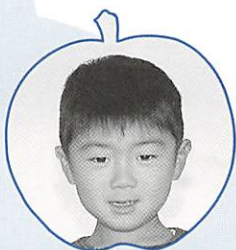
おけだ みずき
桶田 瑞季さん



おだ きょうか
小田 京香さん



きむら ゆうすけ
木村 祐介くん



こばやし あゆむ
小林 歩夢くん



さいとう あやの
齊藤 綾乃さん



しみず あやか
清水 彩花さん



しみず けんじ
清水 健二くん



たおもとめぐみ
埴本 萌さん



たなか しほ
田中 志穂さん



たなか ゆか
田中 佑佳さん



とくだ かずあき
徳田 和亮くん



とみなが ひろき
富永 寛樹くん



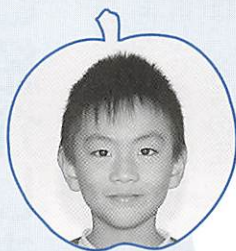
のむら
野村 ナナさん



のむら ほまれ
野村 誉さん



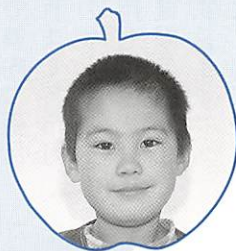
はまたに ともよ
濱谷 知世さん



ふじもと まさし
藤本 雅史くん



まぎた さや
牧田 沙耶さん



まつおか てんま
松岡 典雅くん



むらた ひろと
村田 啓人くん



もりやまたいせい
森山 泰清くん



わたなべこうへい
渡邊 浩平くん

特集

1市4町共同企画

我が町おすすめスポット

山口市、小郡町、秋穂町、阿知須町の魅力を紹介します

活力ある県都山口を目指し、山口市、小郡町、秋穂町、阿知須町、徳地町の1市4町で取り組んできた県央部合併への取り組みは、2月の定例県議会において合併申請の議決がなされ、いよいよ現実のものとなってきました。本年10月1日には、1市4町がひとつの市となり、新生「山口市」が誕生します。

合併によって、市の面積は約730平方キロメートル（現徳地町は約290平方キロメートル）と大きく広がり、人口は約19万人で県内二番目の都市となります。これまで各市町で行われていた行政等のサービスも統合され、施設等の利用も促進されることから、今後は地域間の交流がますます盛んになると考えられます。

新しい山口市が、将来に向かって発展していくため、これまで育んできた地域の個性を守り、よりいっそう磨きをかけ、みなさんが誇りを持てるような魅力あるまちづくりに取り組んでいきたいと考えています。そこで、広報とくちでは、1市4町共同企画「我が町のおすすめスポット」で、各市町のまちの素顔を紹介します。また、1市4町で開催されるイベント情報を毎月掲載していきます。

1市4町一体となったまちづくりを進めていくためにも、まずはそれぞれのまちのことをよく知ることから始めてみましょう。みなさんもまだまだ知らない、魅力や見どころがたくさんあるはずです。

24ページに、1市4町で開催される主なイベント情報を掲載していますので、ご覧ください。



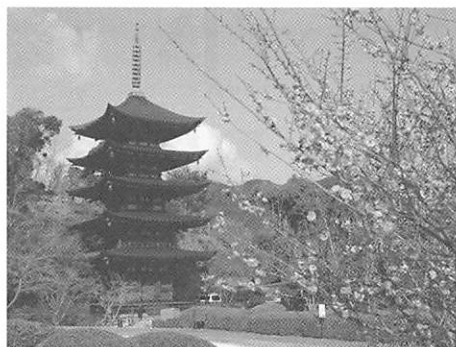
山口市

5000年の歴史が薫るまち山口

山口県のほぼ中央部に位置する山口市は、1360年頃、周防・長門両国を統一した守護大名、大内弘世によって京都に模したまちづくりが行われ、国宝瑠璃光寺五重塔をはじめ、常栄寺雪舟庭などの史跡が今もなお数多く残る、歴史と文化、自然に彩られた都市です。

また、県庁所在地であり、二つの総合大学の位置する、行政と教育機関の集中する山口県の中心的都市でもあります。

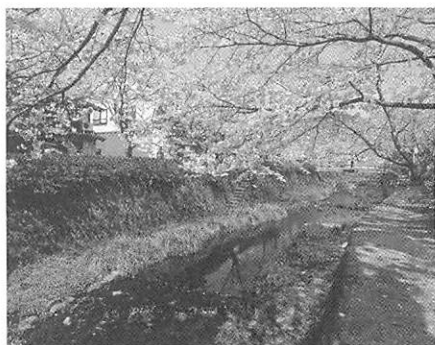
市制施行は昭和4年、人口は約14万3000人。



■西の京の

ロマンを秘めた中心部

市街地を流れる一の坂川は、その昔、京都の鴨川に見立てられ、今なお往時の情緒が残り、周辺には昨年移転・再建築した「市菜香亭」や「十朋亭」、「雲谷庵」など多くの歴史的な舞台が残されています。春には桜やツツジ、初夏にはゲンジボタルの乱舞が観られ、秋にはまち全体が文化の香りに包まれる「アートふる山口」が開催されるなど、ロマンチックな散策道となっています。



■新しい文化を創造する

山口情報芸術センター (ビッグウェーブやまぐち)

芸術と情報の融合により、新たな価値を創造・発信する新しいタイプの文化施設として、一昨年にオープンした山口情報芸術センター(ビッグウェーブやまぐち)。



グウェーブやまぐち)。市立図書館も併設されており、オープン1年間で入場者数が100万人を突破するなど、皆さんの憩いの場所にもなっています。

年間を通じて演劇、ダンス、展覧会、映画などのイベントが開催されており、山口市の新しいアミューズメントスポットとなっています。

■八百年の歴史と豊富な湯量を誇る町中の温泉街、湯田温泉

傷ついた白狐が温泉に足を浸してその傷を癒したとされる伝説を持ち、豊富な湯量と無色透明のアルカリ性単純泉は旅情を満喫させてくれます。温泉街には、5か所の足湯が整備され、市民を始め多くの観光客が訪れる人気スポットとなっています。また、毎年4月には、湯田温泉白狐まつりが開催され、多くの人で賑わいます。

■いつも新鮮な中也の作品に出会える「中原中也記念館」

山口市が生んだ近代詩人、中原中也は、湯田温泉に生まれ、抒情豊かな作品をまとめた詩集『山羊の歌』や『在りし日の歌』などを残しています。

生家跡に建てられた中原中也記念館には、彼の代表作を始め、草稿、日記、書簡などの資料が展示されているほか、年間を通して企画展が開催されています。また、中也の誕生日である4月29日には、多くの中也ファンが集まり、記念館内で「空の下」の朗読会が開催されます。



■その他のエリア

このほかにも、山口市には、季節に応じて楽しめるスポットがたくさんあります。市内各所の情報を掲載したホームページもありますので、ぜひアクセスしてみてください。

問い合わせ 山口市広報広聴課

☎083(934)2753

ホームページ

<http://www.city.yamaguchi.yamaguchi.jp/kanko/org/index.html>

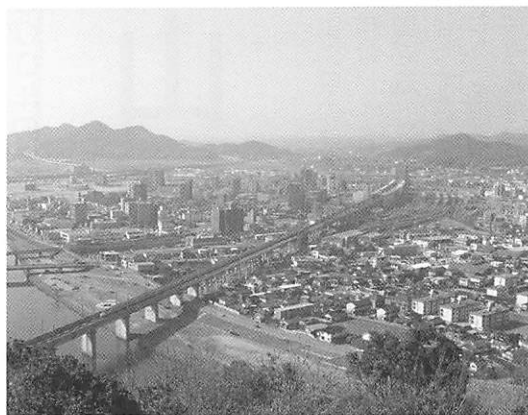
高速交通網を
生かした広域交流エリア

小郡町

小郡町は、山口県の瀬戸内側のほぼ中央に位置しています。

山陽新幹線をはじめ、鉄道4線と、国道2号、9号、中国自動車道小郡インターチェンジなどの幹線道路が集中する交通の要衝。「自然の豊かさ」と町民の誇りが築く生涯生活都市」を将来像に、県都の玄関口として発展してきました。

町制施行は明治34年、人口は約2万3000人。



■山口県の観光発信地 SLやまぐち号

「鉄道のまち」として栄えてきた小郡町。現在も「貴婦人」の愛称で親しまれているSLやまぐち号（C571）が、山口線の新山口・津和野間で定期的に運行されています。

レトロ調の1番フォームを出発したSLは、山野の間を黒い煙を吐き出し、汽笛を響かせながら多くの人々の夢とロマンを乗せて大地を走ります。



■山頭火が愛したまち 其中庵

酒と自然を愛し続けた俳人・種田山頭火。彼の放浪の人生の中で最も長い昭和7年から同13年までの間、創作活動に打ち込んだのが矢足地区にあった「其中庵」です。平成4年、其中庵を同じ場所に復元し、翌年には庭園・休憩所の



設置と周辺を公園化して、来訪者に開放しています。

町内20か所に句碑も建てられており、その一句一句から、山頭火のふるさとを思う心が、現在を生きる私たちの心の中にまで伝わってくるようです。

■小郡町の芸術文化の拠点 小郡町文化資料館

平成6年、新しい文化芸術振興の拠点施設として開館した小郡町文化資料館には、俳人「種田山頭火」に関するもの約60点と郷土の誇る彫刻家「河内山賢祐」に関するもの約700点をはじめ、生活文化・ふるさと文化資料が展示されています。

入館料は無料で、2階のギャラリーは、団体・個人の作品発表の場として年間を通じて広く利用されています。休館日は、月曜日・祝日です。



■見て、触れて、自然満喫 栄山自然観察の森

禅定寺前山のおもに、自然とふれあい、体験学習する「栄山自然観察の森」があります。コナラ・ヤブツバキなどの樹種が植生する自然が

多く残された森です。野鳥・植物・昆虫などを歩きながら観察できる散策路や冒険路などがあります。展望広場にある展望台からは、町内や山口市街など、空が澄んで天気の良い日には、遠くは九州国東の島々などの眺望を楽しめます。

■歴史ある里神楽 岩戸神楽

400年の伝統を誇る岩戸神楽は、熊野神社（岩屋地区）の社殿を再建したときに奉納されました。以来、氏子により今日まで受け継がれ、人々に親しまれてきました。

この神楽は、天の岩戸の神話にもとづいて、神々を個性的に表現したもので、16座からなり、前座が御神楽、本座が岩戸の舞です。古式ゆかしい神楽は、昭和53年に町指定無形民俗文化財に指定されています。毎年10月に奉納され、町内外から多くの人が鑑賞に訪れます。



問い合わせ

小郡町まちづくり推進課

☎083(973)2414

ホームページ

<http://www.town-ogori.jp>

人と自然が共生し、
快適でにぎわいあふれる町

秋穂町

秋穂町は、山口県の南部、瀬戸内のほぼ中央に位置し、東は防府市、北は山口市に接しています。

瀬戸内海に突出した半島状の本町は、5本の指を開いた形に見えます。三方を海に囲まれており、昔から漁業のさかんな地域で、町内には秋穂・大海の2つの漁港と魚市場があります。

新市建設計画の中で、快適な海洋空間・資源を活用し交流促進を図る「海洋交流拠点」に位置づけられており、美しい自然環境に調和した魅力ある「住」の空間としても発展していくことが期待されます。

町政施行は昭和15年、人口は約8000人。

■「秋穂」の地名の由来

「秋穂」の地名の由来については、「風土注進案」に「庄名は昔この地を領せし君、秋の穂の満ち渡りたる郷なり」と宜ひしにより起れり」の記載からといわれています。

■秋穂の車えび

秋穂は昔から漁業が盛んな町です。なかでも車えびは特に有名で、車えび養殖事業発祥の地でもあります。かつて秋穂は塩田と廻船によって栄えた町でした。その秋穂湾岸に残る廃棄された塩田を利用して、1960年代から養殖事業が始まり、現在に至っています。

秋穂の車えびは、ぷりぷりとした歯ごたえとほのかな甘さが噛むほどにひろがる最高の味です。天然ものから養殖もの、加工品まで町を代表する特産品のひとつです。天然もののシーズンは春・秋にかけてですが、養殖技術の発達もあつて現在では一年中楽しむことができます。



■えび狩り世界選手権大会

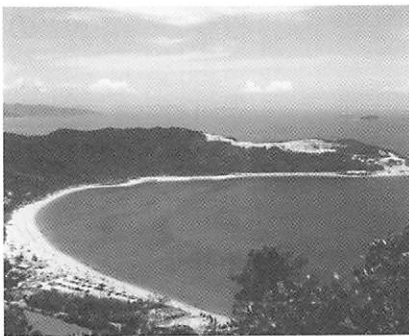
中道海水浴場の干潟を網で仕切り、その中に車えびを放ち素手で捕まえた数を競うという、えびの町秋穂町

を代表するイベント。毎年大勢の参加者でにぎわいます。



■中道海水浴場

全長1.5キロメートルの弓なりの美しい白浜が続く海岸で、夏場はマリンスポーツや海水浴を楽しむ若者や家族連れでにぎわいます。また、えび狩り世界選手権大会の会場でもあります。



■秋穂八十八ヶ所お大師まいり

天明3年(1783年)、遍明院第八世性海法印が、四国八十八ヶ所霊場を巡り、各霊場から御本尊の御符と敷地の土砂を受けて帰郷、八十八の霊域を定め、それぞれの地に土砂を撒布して大師の尊像を奉安したことが始まりといわれています。

弘法大師の命日にあたる旧暦の3月20日・21日には「お大師まいり」が行われています。この日は、秋穂八十八ヶ所霊場を巡礼する方々に、各札所で地元の方による心のこもったお接待があり、毎年多くの人で賑わいます。

今年の「お大師まいり」は、4月28日(木)・29日(金)です。



問い合わせ 秋穂町企画課
☎083(984)8026
ホームページ
<http://www.aiocho.jp/>

人と自然がきらめく
心豊かな交流のまち阿知須

阿知須町

山口県の瀬戸内側のほぼ中央に位置する阿知須町は、美しい瀬戸内海と緑豊かな自然に恵まれた元気あふれる交流のまちです。

面積は25.49平方キロメートルと山口県で4番目に小さな町。しかし、交通アクセスと住環境の良さなどから、平成8年以降、人口増加率では県下トップクラスを誇っています。町制施行は昭和15年、人口は約9000人。



■躍動交流拠点として期待される
きらら浜

阿知須町は、新市建設計画の中で躍動交流拠点として位置づけられています。その広域的な交流・創造活動の拠点として期待されているのが、総面積286ヘクタールの干拓地「きらら浜」です。現在、きらら浜には、その特性を生かした次の3つの交流施設があります。

□貴重な渡り鳥を間近に観察
きらら浜自然観察公園

渡り鳥の「トモエガモ（古名アジガモ）」が海の州で群れ遊んでいたことが町名の由来となった阿知須町。現在でも、きらら浜と山口湾一帯は、たくさん渡り鳥が飛来する「渡り鳥の交差点」として全国的に知られています。平成13年にオープンした「県立きらら浜自然観察公園」では、はるか中国大陸や朝鮮半島などから飛来する貴重な渡り鳥を間近に観察することが出来ます。

□きららスポーツ交流公園で心と体をリフレッシュ

博覧会跡地に整備された県立きららスポーツ交流公園は、平成14年にオープン。子どもから高齢者まで、誰もが気軽に健康づくりができる開放感あふれる自然共生型の運動公園として親しまれています。

□道の駅「きらら あじす」で
旬の阿知須を満喫

3月26日にオープンした道の駅の店内には、市場直送の瀬戸内産の魚介類や新鮮な農産物、また阿知須の特産品である「寒漬」や「しよつゆ玉」、「くりまさる（かぼちゃ）」関連商品などが所狭しと並びます。また、手作りパンの店やアジアン風レストランなどでは、旬の素材を使った商品やメニューが堪能できます。



■栄華を物語る白壁の居蔵造

天保年間、廻船業の港町として栄えた阿知須町。海沿いの縄田地区には、火災に強い蔵の造りをした「居蔵造」と呼ばれる白壁のまちなみが残り、当時の栄華を物語っています。



毎年、秋には、白壁の住居などを小さな美術館に見たてた「街角ぎやらりー」が開催されます。古き趣のある住居に、お雛様や色鮮やかな「ひなもん」などが飾られ、多くの人で賑わいます。

■ラジウム含有量は日本屈指
阿知須温泉

日本でも屈指のラジウム含有量を誇る「阿知須温泉」は、緑豊かな丘陵の田園地帯にあります。

リウマチ、神経系統諸病に効能がある無色透明の単純弱放射能冷鉱泉です。周辺には、西日本最大のゴルフ場や農業公園などがあり、家族連れも楽しめる温泉です。



■阿知須の初夏を彩る
阿知須十七夜祭

阿知須町の初夏を彩る恵比須神社の例祭「阿知須十七夜祭」。名物の踊り曳き山は、白装束を身にまとった男衆が山車を引っ張り町内を練り歩きます。町内各所では踊り子が舞を披露。夜には御管絃船が御神体とともに海へ繰り出し、豊漁や海上の安全、商売繁盛などを祈願します。



問い合わせ 阿知須町企画課
☎0836 (65) 4111
ホームページ <http://ajisu.com/>

写真が語る徳地町の昔

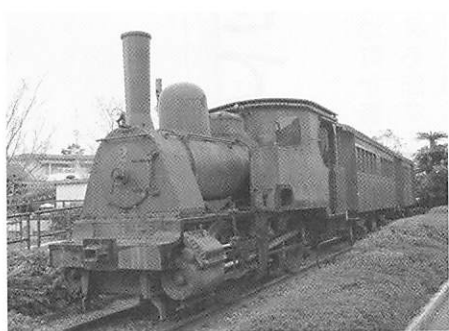
思い出ギャラリーとくぢ

第1回



▲昭和39年 防石鉄道最終便の様子

防石鉄道は大正8年に三田尻～上和字間、同9年には上和字～堀間が開通し、現在の県道184号三田尻港徳地線を走っていました。交通の便利さに加え、木材・木炭・農林産物・和紙などの運搬に便利で、大変貴重な存在でした。しかし、時代の流れとともに自動車輸送が発展し、昭和39年6月30日の最終便を最後に防石鉄道はその歴史に幕を降ろしました。



▲現在、防府駅西側に当時の蒸気機関車が展示されています。



1市4町の合併を控え、今月から5回にわたって、昔の写真を紹介します。写真を見てみると、当時の町並みや人々の生活を思い起こすことができます。みなさんも家にある昔のアルバムを開いてみませんか。きっと、たくさんの思い出がよみがえってくるはずです。

大正8年から昭和5年まで走っていた蒸気機関車。この機関車はドイツ・クラウス社で製造され、明治20年代に日本に輸入されたものです。最初は川越鉄道（西部鉄道の前身）に就役し、大正7年に防石鉄道に譲渡されました。

徳地町の昔の写真を募集します

徳地町の昔の写真や歴史的な写真の収集・整理作業を行っています。皆さんの家にあるアルバムの中から、「徳地町の昔の写真」をお寄せください。お借りした写真は、後日、返却致します。

下記の写真を探しています。

- ①昔の行事やイベントの写真 ②昔の乗り物や建物などの写真
- ③時代背景や生活がわかるような町並み風景や人物写真

お願い：写真には、年代と内容の説明（コメント）をつけてください。

写真募集の締切

4/28（木）まで

問い合わせ 総務課調査広報係 ☎52-1112（有）2251 〒747-0290 徳地町堀1744

平成17年度所信表明

新市で大いに飛躍を

町民の皆さんと力を合わせて将来の基盤づくり

三月定例議会の初日、町長は4期目就任の所信表明を行いました。その概要を紹介します。

2月の徳地町長選挙におきまして、無投票当選の荣誉を賜り、4度、町長に就任した

しました。町民の皆さんの大きな負託にお応えするため、決意を新たに町政の推進に努めてまいります。

さて、山口県中部1市4町の合併につきましては、現在、新市への円滑な移行に向けた事務事業の一元化について鋭意協議を行っているところであり、



▲昨年11月25日に行われた合併協定調印式

新市の発足が10月と間近に迫った本年の町政を取り巻く環境は、かつてないほどの大きな転換期を迎えようとしています。本年は、徳地町にとりまして新県都の一員となり、新市のなかで大いに飛躍をしていくスタートの年であるとともに、昭和30年に旧5力村

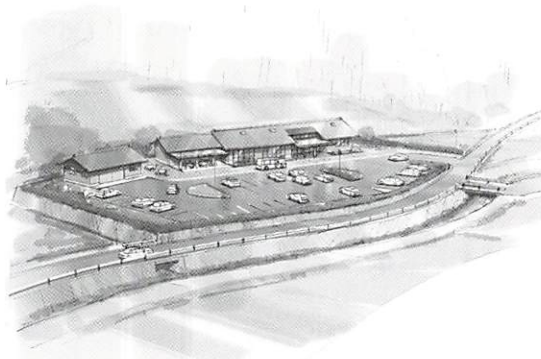
が合併し徳地町が誕生して以来50年を迎える記念すべき年であり、この半世紀という大きな節目を迎えて、徳地町はその幕を開けることとなります。徳地町地域が新市のなかで、大いにその存在感を示し、また、「徳地らしさ」といった個性を発揮し、個性豊かで魅力ある地域として、いつまでも輝き続けるためには、新市建設計画に掲げる「未来を拓くプロジェクト」としての「里山交流拠点づくりプロジェクト」を戦略的・重点的に取り組んでいかなければなりません。

これまで、私は、町長就任以来「町民一人一人が主役」であることを基本として、「住みたくなる、住んでよかった。」と誰もが実感できる活力と自信にあふれた地域社会を創造することが、私に課せられた使命と考え、全力を尽くして取り組んでまいりました。今後につきましても、現在、国・地方を通じて非常に厳しい財政状況の下ではあります。地方分権を真に地方主権とするためには、「自己決定」「自己責任」の原則に立脚して、町民の皆様と行政が一体となつて、明確な役割分担の下、自分たちの地域でできることは自分たちで英知を結集して行なわれることが必要であると考えております。

こうしたなか、この徳地町地域に暮らす人々が新市の一員として、将来とも夢と希望をもつて、いつまでも安心して暮らすことができるよう、しっかりとその基盤づくりをしておくことが、現下の最優先課題であると考えています。

このため、平成17年度につきましては、出雲、島地、八坂、串の旧村を単位とした4地区において、拠点整備事業に着手することとしているなど、早期に各種事業に着手し、新市移行後の徳地町地域における着実な事業実施に向けて、積極的な事業推進を図っていく所存であります。

10月1日の新市誕生までの限られた任期であります。町民の皆さんと知恵を出し合い、力を合わせて将来の礎を築くため、全力を傾注して取り組んで参る所存であります。



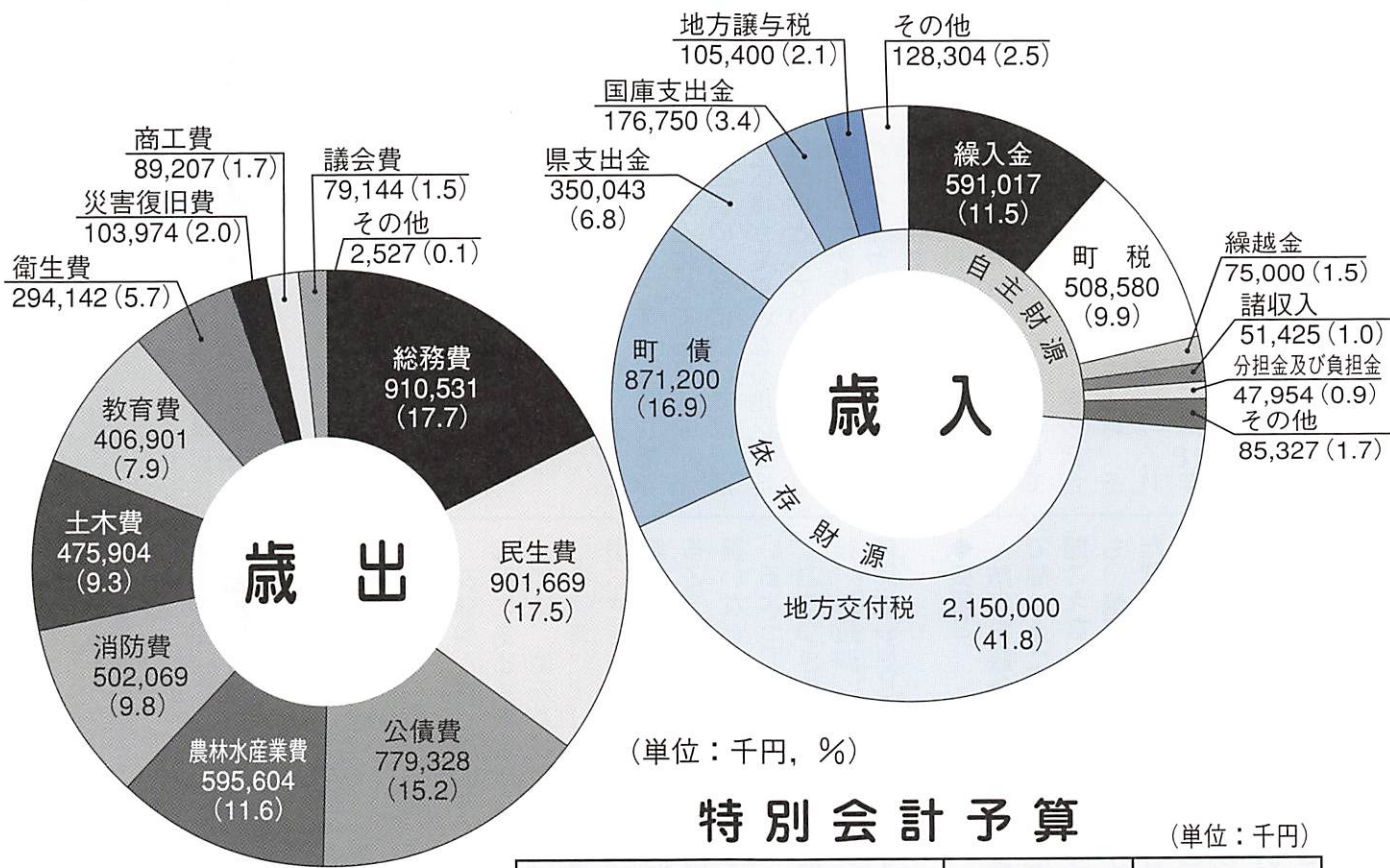
柚野地区に引き続き町内4地区に拠点施設を整備予定(串地区拠点のイメージ図)

平成17年度

一般会計予算 51億4,100万

歳出における主な事業

防災行政無線施設整備事業	2億3,200万円	橋梁整備事業	5,600万円
串地区拠点整備事業	1億5,888万円	消防車購入事業	4,770万円
道路新設改良事業	1億4,900万円	御馬地区ほ場整備事業	4,160万円
出雲・八坂・島地地区拠点調査・設計事業	7,618万円	浄化槽設置事業	3,574万円
		廃棄物再生保管施設整備事業	3,360万円



町税
1人当たり
60,726円

予算
1人当たり
613,851円

平成12年国調人口 8,375人

会計名	前年度	本年度
国民健康保険	830,000	806,000
老人保健	1,531,000	1,539,000
同和地区住宅資金貸付事業	2,667	2,334
同和地区福祉援護資金貸付事業	13,403	51
交通災害共済事業	8,246	4,991
農業集落排水事業	44,200	41,400
介護保険	822,300	854,300

徳地町自治会連合会 要望書に対する回答

昨年、自治会連合会より提出された要望書に対する、回答をご紹介します。
内容については、一部現時点のものとしています。
なお、「自治会としての要望」への回答は該当自治会長へお送りしました。

町全体への要望

◆要望1

平成18年度より、町内の中学校を一つに統合することの具体的な見通しは、どのようなになっているか説明をお願いします。

◇回答

徳地町教育委員会では、第三次徳地町基本構想に基づき、平成18年4月を目途に中学校を1校に統合する計画を、平成14年度より進めております。これまでの経緯については、

平成14年度に中学校統合問題協議会を設置し、3回にわたる検討・協議がなされ、その報告を基に定例教育委員会で審議してまいりました。平成15年度には8月から9月にかけて中学校統合に係る説明会を中学校の保護者を対象として各中学校区で開催し、10月から11月にかけて第2回目の説明会を小学校の保護者を対象として各小学校区で開催し、16年3月には、小・中学校の保護者と地域の皆さんを交えての説明会を各小学校区で開催してまいりました。

新校地は現在の堀中学校とし、第1校舎を解体します。そこに新しい木造校舎を建設することにしており、設計も完了し、もうすぐ工事に着手することにしております。生徒の通学については、通学区域が変更となる地区生徒は原則としてバス通学となりますが、具体的なバスの形態、バスダイヤ等については現在の詰め作業をしております。校名、校歌、制服等については、16年10月に学校の教職員や連合育友会を中心として37名で組織する「中学校統合準備委員会」を立ち上げ、その中に各部会を設置し、それぞれが役割分担して平成18年4月に円滑な統合が行われるよう作業が進められております。

今後とも中学校の統合につきまして、ご理解ご協力をよろしくお願い致します。

◆要望2

台風以降、カーブミラーが曲がったり、ガラス面が破損したりしている。町内を点検して早く直すようお願いする。

◇回答

交通量が多く屈曲部の危険箇所にある主要路線などについては、地元及び交番などからの通報により、おおむね修復してきたところですが、小集落内道路（町道）等におけるミラーの破損及び面の向き違いなどが、未だ若干残っているようです。

お気づきの箇所があれば是非、建設課へご一報下さい。確認後、対処したいと思えます。

◆要望3

防災行政無線が一部の箇所で見えにくい、まったく聞こえない。先般の台風の時も、情報がよく聞き取れなかった状況である。来年度、各戸に受信機を設置することだが、家の中に設置しても、戸外にいる場合は用を成さない。無線設置箇所を増やすと共に、今までのサイレンを災害等の緊急時に活用するよう強くお願いする。

◇回答

御指摘のとおり大雨洪水時または暴風雨時には、屋外拡声器では必然的に音声が届きにくい状況となり、設置箇所を増設しても完全に解消されるものではないと考えます。したがって、平成17年度に個別受信機を整備し、町民の皆様方に防災情報等を正確に伝えることができるよう努めて参ります。

なお、老朽化の著しかった今までのサイレン機器に代わる情報伝達手段として、現在、災害に最も強い防災行政無線設備の整備を進めておりますことを御理解願います。

◆要望4

震災マップ（洪水マップ）の作成、及び洪水・震災時の避難場所、避難経路の作成をお願いします。

◇回答

町としてもその重要性は十分認識しており、洪水ハザードマップ（仮に大洪水によって佐波川の堤防が壊れ浸水した

場合の状況と情報及びその時の避難場所などを示した地図)につきましましては、平成16年度中に策定する予定としています。

また洪水、震災時の避難場所、避難経路につきましても平成17年度以降計画の見直しを行います。

地区としての要望

【出雲地区】

◆要望1(堀)

島地川・須崎橋から上流及び下流の佐波川との合流点は、転石・砂利・砂等の堆積が著しく、そのうえ葦が極端に繁殖し台風時・集中豪雨時は島地川の水位が上がるため、鶴の首水系、伏野水系が集まる堀地区は排水路が氾濫する。

川の水位が上がると共に逆流現象が起こり、堀地区は地盤が低いため床下浸水、床上浸水といった恐れが充分に考えられる。

そこで住民の安全と暮らしを守るために当該地区の河床を下げる河川の浚渫について、国・県に強くお願いすると共に、

に、計画的に葦の繁殖を未然に防ぎ災害防止の観点からも浚渫工事の早期実施を計画的にお願いする。

現在では、川幅も以前より狭くなり、川としての流れる機能も低下し、母なる川といわれている景観もよくない。

葦の繁殖現象は水の浄化に役立つといわれているが人的被害をも起こしえない状況であり、担当課は、国や県に強くお願いすると共に現状把握とその対策に努められるようお願いする。

◇回答

一級河川島地川は県の河川管理区域となつています。県の窓口である担当部局は、防府土木建築事務所です。昨年末に徳地町長名にて今回の要望とその趣旨を説明し善処をお願いしたところです。

その回答は、「要望区間については佐波川本流の配水影響区間でもあり、洪水時の水位上昇はこの影響も考えられるので、今後の状況を確認し対応を検討したい。」とのことでした。今後もあることに当面、調査の要望等強くお願いしていくつもりです。

【八坂地区】

◆要望2(八坂地区自治会連絡協議会)

八坂地区の佐波川支流においては、長年の豪雨等のため、土砂の堆積箇所が多く見受けられる。特に引谷川支流の引廻地区では、土砂の堆積に伴い河床が上昇している。土砂の多い区間では、管理道表面から河床まで約1.6メートルである。また、周辺から河川に流入する配水管管底から水面まで0.2メートルの所もある。次の出水時に配水管を逆流する可能性もあるので早急に土砂の除去をお願いする。

◇回答

引谷川についても県(防府土木建築事務所)の河川管理区間ですが、昨年末にお願いに行ったところ、現地を確認後、次の回答をもらったところです。

「要望の全区間について施工実施することは予算の厳しい中たいへん困難ですが、土砂堆積が著しい町道漆尾引谷線が横断する上下流箇所の部分については、平成17年度に予算要望を行うこととします。」とのことでした。

算要望を行うこととします。」とのことでした。

【串地区】

◆要望3(串地区自治会連絡協議会)

串地区の拠点整備を早急にお願います。中でも串公民館新築の早期着工について、徳地町総合計画で示されているが、現在老朽化が著しいため、一日も早い着工を強くお願いする。

◇回答

平成17年度からの事業実施を予定しております。

◆要望4(上角一区)

島地―鹿野間県道は最近車が増加し、道幅も狭く大変危険である。県道の3キロメートル余りの未改良区をなくし、全面改良をお願いする。

◇回答

県道徳山徳地線の上角地区の全面改良要望ですが、県に要望したところ「徳地町内では、現在、国道489号、県道柿木山口線、山口県道鹿野線、

県道湯野山畑線の整備を順次進めているところですが、県の財政事情から、要望の該当区間については、これらの事業進捗の状況をみての事業着手とせざるを得ない状況です。」とのことでした。

本町としても引き続き要望していく所存です。

◆要望5(鯖)

9月7日台風18号による町道安養地帆柱線にかかわる交通障害木及び落下物の除去等を出来る限り早急をお願いする。

◇回答

道路法等における道路管理の準則に従い、車両等の通行に支障がある物については今回の改良工事に伴い処理してきたところです。

◆要望6(上串一区)

足谷川の災害により岸がくずれている。倉庫より50センチメートル位しかないのに、護岸工事をするようお願いする。

また、下足谷(足谷川)左岸がくずれている所も護岸工事するようお願いする。

◇回答

現地を調査しましたが、国の補助災害復旧事業（河川災害）の採択基準に該当しかねます。残念ながら現在のところ他に該当するような公共事業のメニューはありません。

◆要望7（遠内二区）

町道串々御所野線の側溝の蓋を峠から養鶏場入口辺までするようお願いする。

◇回答

町道小古祖元折線の道路側溝の整備についてですが、現地を調査したところ狭隘部の側溝整備（工事の方法を含め）の必要性はあると考えます。

平成17年度の予算の範囲内で対処したいと思います。

◆要望8（遠内二区）

串元折々中河内への町道の新設をお願いする。

◇回答

現在、計画は持ち合わせておりません。集落等のない山間道路の新規開設で受益者負担を伴わない公共事業（町道開設）の計画は投資的效果などから財政的にも極めて困難です。ご理解願います。

【柚野地区】

◆要望9（柚野地区自治会連絡協議会）

国道489号線について、降雨時における笹ヶ滝集落上から下横山区間の側溝土砂の除去・山水の処理・既設側溝兼用水路の保全整備をお願いする。

降雨時には、山水と雨水が路面に溢れ側溝兼用水路に流れ込み崩壊の恐れがあり交通上も非常に危険な状態となるので、路面・側溝・既設の側溝兼用水路の保全整備をお願いします。

◇回答

要望箇所の道路管理者は、県防府土木建築事務所の管轄です。昨年末に要望したところ、「側溝の清掃等については、現在実施しているところです。また、この区間については、現在全面改良を実施中及び今後実施予定の箇所であります。よって、要望にあるような本格的な対策等は出来ない状況です。」とのことでした。町としても今後の整備計画を見て対応したいと考えます。

◆要望10（柚野地区自治会連絡協議会）

出合橋が不測の事態で通行止めになった場合、迂回路としても必要と思うので、車両通行出来るよう町道笹ヶ滝・祖父線の改修をお願いする。出合橋が何らかの理由で通行止めになった場合、現状では徒歩でしか通行できなくなる。車両の通行ができるよう改修をお願いする。

◇回答

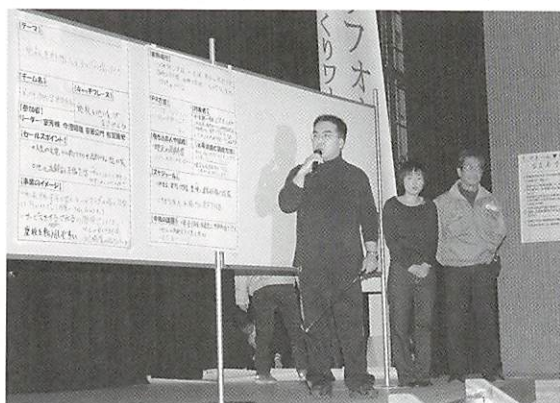
迂回路として町道笹ヶ滝祖父線の改良要望であります。町内各地域における町道整備の要望は現在最も利用されている集落内の現道拡幅等の整備が主であります。

特殊な地理性から要望の趣旨は十分理解できますが、本町の厳しい財政状況とその費用対効果から迂回路としての改良路線の整備計画を検討する余裕はありません。極めて困難であります。ご理解下さい。

なお、現在、町では釣山根畑線の落石等危険箇所（戸田岸酒店の対岸）を回避するための釣山祖父線（橋梁新設を含めたバイパス）の新設ルートを計画検討中です。

徳地づくりフォーラムを開催 (第8回ワークショップ)

ワークショップだより④



◆達人塾の組織化◆

昨年の7月から、ワークショップ「めざせ！徳地づくり達人☆塾」は8回開催され、具体的な地域づくりに係る9つのプロジェクトが提案されるなど、地域と行政、大学や高校の協働による地域づくりの推進体制の基礎が確立されました。また、今後とも、この取組を持続・発展させるため、徳地づくり達人塾は組織化されることとなりました。

2月26日（土）、文化ホールで、徳地づくりフォーラム（第8回ワークショップ）を開催しました。フォーラムでは、これまでの取組の成果である、9つの地域づくりプロジェクトを提案者の皆さん自らが発表を行いました。

フォーラムには、約60名が出席し、審査員による質疑応答や、参加者全員によるプロジェクトの評価も行われました。

今回提案された9つのプロジェクトやその他の取組については、「徳地町地域づくり基本計画（仮称）」にまとめていきます。

問い合わせ 企画財政課企画係 ☎52-1119（有）2352

平成17年度の地籍調査は

上村地区の一部、島地地区の一部、藤木地区の一部
(上村、西畑) (矢井) (下藤木、立石) を実施します。

徳地町では、国土調査法に基づく地籍調査を昭和63年度から実施しています。

現在、法務局にある「土地登記簿」や「分間図」は、明治初期に作られたもので、当時の測量技術の未熟さやその後の管理が十分でなかったこともあり、土地の地形や面積が現地と異なるもの、現況がなくても登記簿上残っているものなど現地と一致していない場合がしばしばあります。

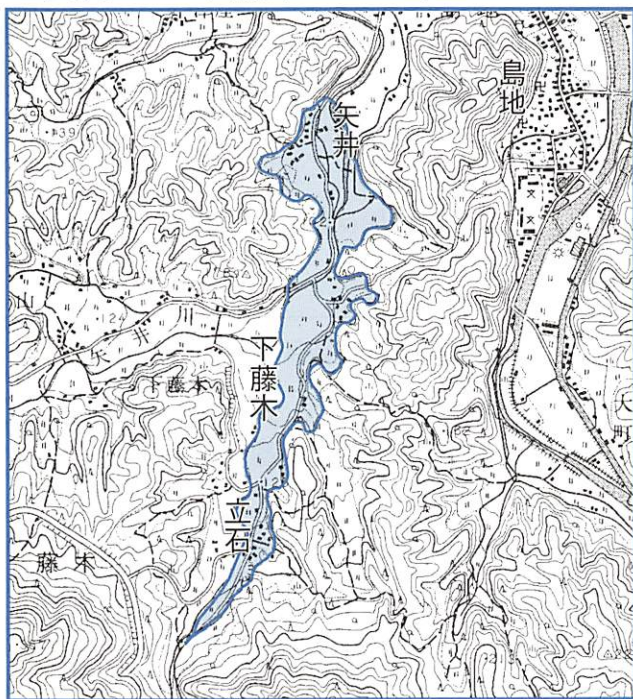
地籍調査は、これらを修正し、一筆ごとの土地について正しい位置・境界・地番・地目・面積等を明確にして新しい地籍図と地籍簿を作る重要な調査です。

17年度は、大字上村地区の一部、及び大字島地地区の一部、大字藤木地区の一部（区域図参照）について調査を行います。

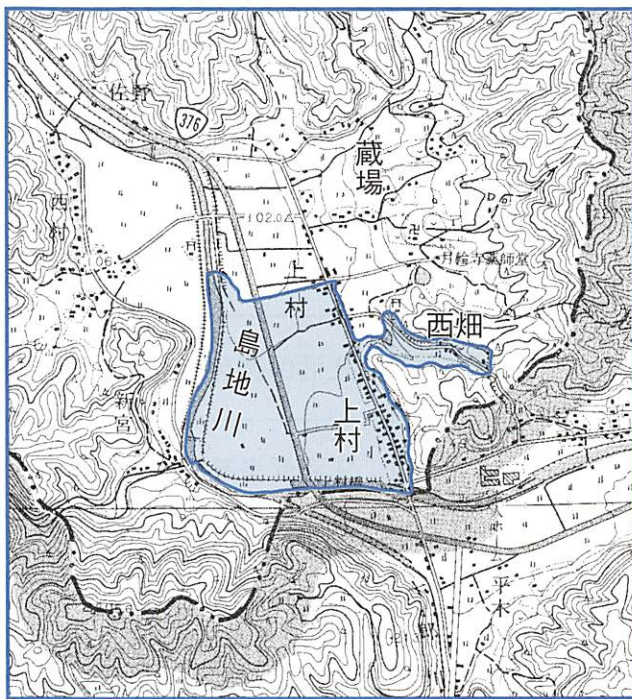
現地調査は8月中旬から行う予定ですが、調査に入る前には土地所有者の皆さんを対象に説明会を開催します。

区域図

■矢井 ■下藤木 ■立石



■上村 ■西畑



問い合わせ 企画財政課地籍調査係 ☎52-1119 (有) 2352

徳地町史「改訂版」の発行について

徳地町史「改訂版」の発行に向け準備を進めてまいりましたが、平成16年11月には1市4町の合併調印式も終わり、平成17年にはその動きが明らかになろうとしています。

つきましては、町史「改訂版」についても、合併等まつわる記載があった方が望ましいとの考えから、町史「改訂版」の発行を平成17年の12月頃にする事となりました。

町民の方々から多数の購入ご希望をいただいておりますが、発行の時期が変更となりますことを、お詫び申し上げますとともに、ご理解いただきますようお願いいたします。

問い合わせ 社会教育課 ☎52-0217 (有) 2281

の届け出はお早めに！

老人保健 加入者の方は、国保・社保にかかわらず、加入している健康保険が変わったら届け出が必要です！

老人保健 加入者の 必要な届け出

こんなとき	届け出に必要なもの
他の市区町村から転入したとき	負担区分証明書・印鑑
他の市区町村へ転出したとき	老人受給者証・印鑑
一定の障害のある方が65歳に到達したときや、65歳以上75歳未満の老人保健未加入の方で一定の障害を持ったとき	障害者手帳・健康保険証・印鑑
住所や氏名が変わったとき	老人受給者証・印鑑
健康保険やその番号が変わったとき (<u>社保→社保の場合も届け出が必要</u>)	新しい健康保険証・印鑑
生活保護を受けはじめたとき	保護開始決定通知書・老人受給者証・印鑑
生活保護を受けなくなったとき	保護廃止決定通知書・老人受給者証・印鑑
死亡したとき	老人受給者証・印鑑

交通事故と国保・老人保健

交通事故など、第三者の行為によってけがや病気になったときも一時的に国保・老人保健で治療が受けられます。国保等が一時的に医療費を立て替え、あとで加害者に請求します。

交通事故にあったとき

1. 警察に届け出ます。
「事故証明書」をもらいます。
2. 役場（国保・老人保健）へ届け出ます。
警察でもらった「事故証明書」を持って
国保・老人保健の窓口へ。
「第三者行為による届」を提出します。

注意！

示談を済ませてしまうと、国保・老人保健からの給付が制限されることがあり、場合によっては被害者の方へ費用を請求することもあります。

示談の前に必ずご相談ください。

国民健康保険・老人保健

国民健康保険（国保）に入るとき、やめるときは、必ず14日以内に届け出が必要です！

国保に入るとき

こんなとき	届け出に必要なもの
他の市区町村から転入したとき	転出証明書、印鑑
職場の健康保険をやめたとき	職場の健康保険をやめた証明書、印鑑
子どもが生まれたとき	印鑑
生活保護を受けなくなったとき	保護廃止決定通知書、印鑑

（同じ世帯に国保加入者がいる場合は国保の保険証も必要です。）

○いつから納める？ 国保に入った月からとなります。届け出が遅れるとさかのぼって納付することになります。

○届け出が遅れると… 保険証を持たずに受診すると、やむを得ない場合を除いて全額自己負担することになります。

国保をやめるとき

こんなとき	届け出に必要なもの
他の市区町村に転出するとき	国保の保険証、高齢受給者証、印鑑
職場の健康保険に入るとき	国保と健保の保険証、高齢受給者証、印鑑
生活保護を受けることになったとき	保護開始決定通知書、国保の保険証、高齢受給者証、印鑑
死亡したとき	国保の保険証、高齢受給者証、印鑑

○届け出が遅れると…

届け出があるまで納付する必要のない保険税まで納付し続けることになります。
また、職場の健康保険に加入していながら誤って国保の保険証で受診すると、
国保が医療機関へ支払った医療費を返還しなければなりません。

その他の届け出

こんなとき	届け出に必要なもの
退職者医療制度に該当したとき	年金証書、国保の保険証、高齢受給者証、印鑑
住所、氏名、世帯主等が変わったとき	国保の保険証、高齢受給者証、印鑑
保険証等をなくしたとき	身分を証明するもの、印鑑
就学のため、親元を離れるとき	在学証明書、国保の保険証、印鑑



ご存知ですか？ 「痴呆」の新しい呼び名が 「認知症」です

「痴呆」から「認知症」へ

「痴呆」という言葉は、日常生活の中で一般に使われていましたが、「痴呆」という言葉には侮辱的な意味合いもあり、そのことが誤った印象を生み、早期発見や予防につ

ながらない原因になっているという指摘から、認知症に替わりました。「認知症」に替わる今だからこそ、誤解をなくし、わたしたち一人ひとりが身近な問題としてとらえ、正しい認識をしましょう。

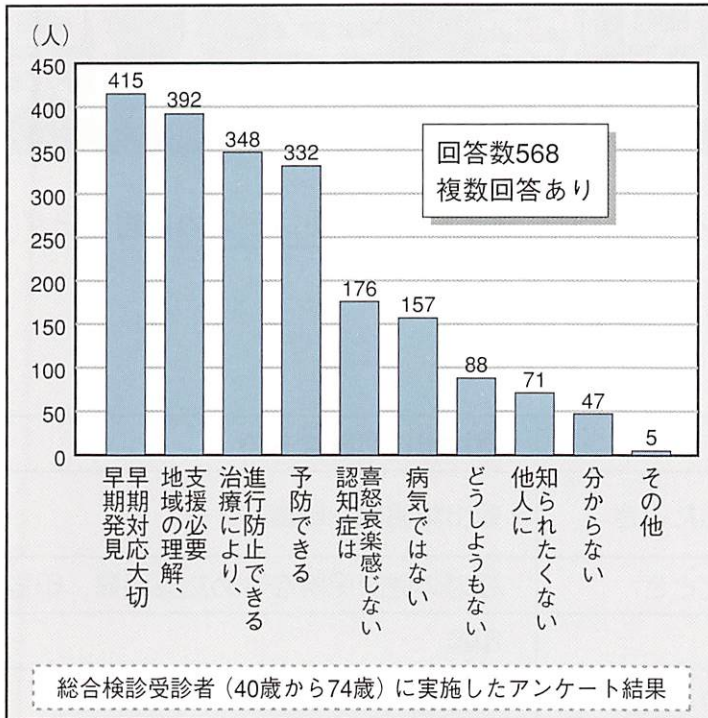
求められるものは周囲の理解といたわり

上記のグラフを見て、あなたの感想はいかがでしょう。大部分の人が認知症を正しくとらえているようです。つまり、認知症は予防や進行防止ができ、早期対応・治療が大切であるとともに地域の理解や支援が必要であることを多くの人は知っているという結果でした。

しかし、徳地町の現状として、認知症療養中の人や介護者の多くは、もう少し周囲（家族、親戚、近所など）のあたたかい見守りやいたわりがあつたなら、より心豊かな生活や安心してたゆとりある介護ができると思っています。認知症についてわかっていることを、みんなできちんと行動にしていけることが求められているのかもしれない。

65歳以上人口が37・1%を占めている町として、また誰もが迎える高齢期の自分自身

問：認知症について、どのように思っていますか？



「折り梅の会」に参加しませんか

このこととして、多くの人がもつと身近に感じられるよう、認知症への関心が高まってくるといいですね。

「折り梅の会」 認知症を学び支え合い隊 ～心と心のふれ愛～

藤本 貢 ☎54-0157
中島 利津子 ☎52-1226
中村 美鈴 ☎54-1511
保健センター
☎52-1114 (有) 2345

昨年、秋、認知症をテーマにした映画会を開催した際に、ぜひこの映画会を成功させようという人達で実行委員会ができましたが、これからも引き続き、自分たちでできることに取り組んでいこうと「折り梅の会」での活動が始まりました。今後も、さまざまな催しを企画し、会を盛り上げていきたいと考えています。そこで「折り梅の会」では、現在、会員を募集しています。みなさんも認知症のことについて一緒に考えてみませんか？興味のある方は、左記までご連絡ください。

●休日内科・小児科 防府休日診療所 ☎24-4172

●休日外科（診療時間9時～17時）

4月 17日 防府中央外科胃腸科医院（上天神町） ☎22-6210
24日 緑町三祐病院（緑町） ☎22-3145
29日 吉田整形外科（上天神町） ☎22-0021
5月 1日 防府整形・リウマチクリニック（天神） ☎25-1060
3日 防府胃腸病院（駅南町） ☎22-3339
4日 桑陽病院（車塚町） ☎23-1781
5日 緑町三祐病院（緑町） ☎22-3145
8日 松本外科病院（天神） ☎22-1409

●夜間救急病院（平日、休日にかかわらず）

病院名（場所）電話番号	開設日
緑町三祐病院（緑町） ☎22-3145	15 20 25 30 5 10
三田尻病院（お森町） ☎22-1110	11 16 21 26 5/1 6
松本外科病院（天神） ☎22-1409	12 17 22 27 2 7
防府胃腸病院（駅南町） ☎22-3339	13 18 23 28 3 8
桑陽病院（車塚町） ☎23-1781	14 19 24 29 4 9

人工透析にかかる通院費助成のお知らせ

～平成17年7月1日から申請の時効が変わります～

- ◆対象者 町内にお住まいの身体障害者で通院による透析治療を受けている方。
 - ◆助成の範囲 実際の通院手段は問わず、通院経路のバス料金（身体障害者割引適用後）をもとに算出し、その半額を支給します。
 - ◆申請の時効 平成17年6月30日まで…2年が経過した通院費は申請できません。
平成17年7月1日から…1年が経過した通院費は申請できません。
- 問い合わせ 健康福祉課福祉係 ☎52-1121（有）2341

ポリオ予防接種が集団接種から個別接種に変わります

より一層の安全確保と利便性を図ることを目的に、平成17年4月からポリオ予防接種を、医療機関で受ける個別接種方式で実施します。なお、料金は従来どおり無料です。
なお、保健センターで実施していました集団接種は廃止します。

次の要領でお受けください。



受けられる医療機関	防府市内の小児科医療機関 (防府市内以外でも可能な医療機関がありますので、保健センターに問い合わせてください。)
実施期間	4月～5月及び9月～10月
受け方	○必ず予約をしてから受けてください。実施日を定めている医療機関もあり、事前の確認が必要です。 ○その他の注意事項は、他の予防接種と同様です。
対象年齢と接種回数	生後3月から90月に達するまでに2回受けます。 (標準的には3月から18月)
問い合わせ	保健センター ☎52-1114（有）2341

” みんなで楽しく自分らしく
レッツウォーキング “

このコーナーでは、町民の皆さんから寄せられたウォーキング体験談を紹介します。

「若返りに友と一緒に」

八坂 有井 静子



「最近痩せた？」と聞かれ
たくて、仕事仲間と始めた
ウォーキング。昼休みにな
ると、中央小学校から昌福寺
までを万歩計片手に歩いてい

ます。この万歩計、実は携帯電話の機能についているもので、最近では携帯電話の画面を見る回数が増えました。最初は万歩計の表示だけだったのですが、いつしかメールを見たり、返信したり、私も現代人になっているような…。

結局、体重は全く減っていませんが、今でも景色とメールを楽しみながらウォーキングをしています。私を見かけたら、嘘でも「痩せた？」と声をかけてください。

もっとウォーキングが楽しくなると期待して、
今日も歩いています。

☆ウォーキング体験談を募集しています！

問い合わせ

保健センター ☎52-1114（有）2345

統合中学校

建設に向けて発進

《十六年度国の補正予算を得て事業実施》

平成十七年四月開校を目指して準備を進めてきました統合中学校の建設計画にゴーサインが出ました。

当初、十七年度事業で改築を考えておりましたが、昨年十二月末、国の十六年度補正予算で事業実施ができそうであるとの情報を得ました。

平成十七年度事業に比べて補助金額が多いこと、新年度の早い時期から改築事業が実施できるため、開校と同時に生徒が新校舎に入れること等を勘案して、平成十六年度予算で事業実施することを選択しました。

国からの補助金を得て、統合中学校を建設、開校しようと思えばまず、国への補助金申請が必要となります。その際必要となるのが「統合中学校条例です。具体的には現在ある四中学校を廃校とし、平成十八年四月一日に一校に統合するという条例です。

これには、町議会の承認が必要ですので一月に臨時議会を開催していただき可決いただきました。

二月に文部科学省から補助金の認定を受けて、統合中学校建設に係る本町の予算が臨時町議会で承認されました。

《今後の建設計画》

二月から仮設校舎や、浄化槽、給水設備の建設、春休み期間中に第一校舎の解体、及び第二校舎の部分改装、新年度の早い時期から、木造二階建校舎の建築工事が始まります。完成は十八年三月の予定です。

《事業総額》

事業総額は第一校舎解体、仮設校舎建設、校舎建築、外構工事等で七億円を越えますが「徳地町の中学校でよかった」と言われる学校を建設したいと考えています。

《統合に向けての準備》

統合するには、周知な準備がいります。そのため、教育委員会では「徳地町中学校統合準備委員会」を立ち上げ、町内の四中学校の教職員や育友会の役員の皆さまの協力を得て準備を進めています。

この準備委員会は、組織を大きく三つにわけています。

○教育委員会事務局

開校業務、開校業務に係る企画、調整、式典準備等。

○学校部会（開校、開校に係るさまざまな準備）

①総務班②教務班③生徒指導班④施設整備班を置く。

○育友会部会

閉校記念誌の刊行、閉校記念行事開催、育友会会則、組織会費、同窓会会則等

現在、準備委員会の各部で着々と協議がなされており、制服、通学靴、体育館靴、ナック、通学カバン、体操服等のように決定されたものもあります。これは、平成十七年度に中学校に入学する生徒への配慮からです。

《校名・校章・校歌は》

○校名

町内の皆さまを対象に公募します。

○校章

校名が決まり次第、公募を行います。

○校歌

校名が決まり次第、作詞家作曲家の方にお願ひします。

《これまでの経緯》

平成十二年三月策定の、第三次徳地町基本構想において「過疎化、少子化に伴う児童生徒の減少傾向は今後も継続すると見込まれる。したがって将来の児童・生徒数を見越した学校の『適正規模や適正配置』を検討するとともに、小学校においては旧村単位で中学校においては全町的に通学区域の見直しを図る」と明記しています。教育委員会で

も年々減少する児童、生徒数の現状を座視できないと考え、幅広く意見を聞くために平成十四年四月一日、「中学校統合問題協議会」を設置し、十一月六日に協議結果を報告いただきました。この報告を受け、定例の教育委員会において継続して審議してきました。

地域説明会の実施

平成十五年八月から十六年三月にかけて、各校区を訪問し、中学校統合の必要性について延べ十四回の地域説明会を開催しました。

《統合の理由》

適正規模の学校には左記のようなメリットがあります。

- ①教職員定数の充実
- ②専門教科免許保持者の確保
- ③社会性の陶冶
- ④集団活動が可能
- ⑤クラス替えが可能

反面デメリットとして、
①通学時間の延長
②登下校時の時間の制約等の問題が生じますが、統合によるメリットはデメリット以上に大きいと考えます。

《未来を託す子どものために》

日本の未来を託す子どもたちです。教育内容や質は無論のこと、子どもたちにふさわしい物的環境を整えることも行政の責務と考えます。

達成しました！

ウォーキング

1月・2月に見事達成された方を紹介します。

〔27万歩コース達成〕
有近愛子さん（堀）

図書館だより



4月の休館日 ● 印一休館日

日	月	火	水	木	金	土
	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
5/1	2	3	4	5	6	7
8	9	10				

開館時間
土・日 9時～17時
火・金 10時～18時

新刊到着

時ノ旅人
泣かない女はいない
燃ゆる思ひを
人生ベストテン
灰色の北壁
駆けこみ交番
古道具 中野商店
いい女
告白
空耳アワワ
黄昏に歌え
高瀬川女船歌4 篠山早春譜
半島を出よ、そして島へ渡れ 上・下

嫌な女を語る素敵な言葉
夜夢
哀歌 上・下

長野まゆみ
長嶋 有
鈴木輝一郎
角田 光代
真保 裕一
乃南 アサ
川上 弘美
藤本ひとみ
町田 康
阿川佐和子
なかにし礼
澤田ふじ子
村上 龍
岩井志麻子
柴田よしき
曾野 綾子

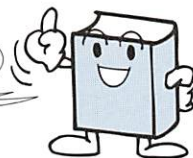
子ども映画会

「ハローキティの郵便屋さんありがとう」 (50分)

と き 4月17日(日) 10時～/13時30分～
ところ 視聴覚室

内 容 キティたちは、郵便屋さんのニールさんのお手伝いをするため、すてきなおくりものをおもいつきました。さて、どんなおくりものかな…

気になる本



『てですき・きらい』 文 田中ひろし
絵 せべまさゆき

「うれしい」「楽しい」「すき」「きらい」…
そんな気持ちを手話ではなすとどうなるのかな？
手話をやりながらよんであげたり、子どもと一緒にやってみたり…。手話を使った絵本です。

『1リットルの涙』 著 木藤 亜也

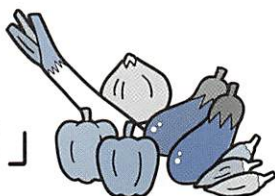
15歳で難病に冒された少女の魂の記録。急激に退化する肉体に押しつぶされそうになりながら生きる道を模索し続け、自分はなぜこの世に生を受けたのか？何のために生きているのか？最後まで強く明るく生き抜いた感動本です。

新譜到着

夢の中のまっすぐな道 aiko
ワインの匂い オフコース
day alone デイ アフター トゥモロー
MUSIC day after Tomorrow
中島 美嘉
天童よしみ 2005年全曲集 天童よしみ
「速報！歌の大辞テン！！」 昭和VS平成

今月の本棚

「家庭菜園」



種をまいたり、苗を植えたり、手入れをしたり、育てて味わう新鮮な喜びを体験する自家製の野菜作りに関する本を集めてみました。

◇お願い◇

住所や電話番号など、変更がある場合には、ご連絡ください。

また進学や就職などで引っ越しをする人は、返却もれないようにお願いします。

飼い犬には、生涯一度の登録と年一回の狂犬病予防注射が法律により義務づけられています。

飼い犬の登録と狂犬病予防接種

左記の日程で実施しますので、犬を飼っている方はこの期間に受けられるようお願いいたします。

《注意事項》

★平日に受けられない方は、日曜日（5月22日）に受けてください。

★飼い犬のふんは、飼い主が責任をもって始末してください。

★犬によっては、注射を恐れたり、他の犬とケンカする場合があるので、会場へは犬を制御できる人が連れてくるようにしてください。また、かむ恐れのある犬には、口輪等をしてください。

★この期間に注射を受けることができなかった場合は、最寄りの獣医で注射を受けられた後、町民課で注射済証を提示し、注射済票をお受け取りください。この場合、交付手数料が必要です。（1頭当たり550円）

★犬が死亡した時または飼い主や飼い主の住所に変更があった時は、届け出が必要です。

※既に飼い犬を登録済みの方には後日、問診票と各地区の日程表を送付します。

狂犬病予防接種実施日程表（5月13日～22日）

注射費用 1頭 2,950円
（注射料2,400円+注射済票交付手数料550円）

登録手数料 1頭 3,000円

※なるべく釣銭の要らないようにお願いします。
※登録のある犬は、登録料は必要ありません。

5月13日（金）《柚野地区》

川上	小畑吾作様宅前	9:20～ 9:30
中野	柚木生活改善センター前	9:40～ 9:55
大内谷	農協柚木事業所前	10:00～10:10
小対	齊藤敬様宅前	10:20～10:30
柚木	柚木老人憩いの家前	10:35～10:45
笹ヶ滝	柚野公民館前	10:55～11:10
北谷	柚野公民館野谷分館前	11:25～11:35

5月16日（月）《八坂地区》

夏焼上	岡崎正二様宅前	9:30～ 9:45
夏焼下	大中商店下側渠道跡	9:55～10:05
中村上	構造改善センター前	10:10～10:25
中村下	大峠橋付近	10:30～10:35
川口下	枅谷入口	10:40～10:55
下庄	下庄集会所前	11:00～11:25
上河内	構造改善センター前	13:10～13:20
屋敷	国道沿い国立少年自然の家入口付近	13:25～13:40
御馬	埴山敏子様宅前	13:45～14:00
中央上	船路生活改善センター前	14:05～14:20
船路東	船路東集会所前	14:25～14:40
中央下	中央下集会所	14:50～15:00

5月17日（火）《八坂・串地区》

奥谷	三谷生活改善センター前	9:20～ 9:40
神原	家本重信様宅前	9:45～ 9:55
国木	奥村一夫様宅前	10:00～10:10
上八坂下	八坂生活改善センター前	10:20～10:40
三谷川	八坂公民館前	10:45～11:05
下八坂中	林商店横	11:10～11:30
下八坂下	山田孝士様旧宅前	11:35～11:50
上角	上角集会所前	13:30～13:40
鯖	藤原敏孝様宅前	13:45～14:00
安養地	串地区公園駐車場	14:05～14:15
上串	串生活改善センター前	14:20～14:40
遠内	消防機庫前	14:50～15:00
浅木	岡本茂様宅前	15:05～15:20

5月18日（水）《島地地区》

上村	上村公会堂	9:20～ 9:40
蔵場	蔵場公会堂	9:45～10:05
西村	西村公会堂	10:15～10:35
大町	山口クボタ駐車場	10:40～10:55
石曽根	石曽根公民館前	11:00～11:15
大久保	牛見博美様宅前	11:20～11:35
下畑	松田邦雄様宅上側ダム放流警報所前	11:40～11:55
上市	島地公民館前	13:10～13:30
下市	花尾八幡宮前	13:35～13:55
中藤木	藤田キヨ子様宅前	14:10～14:20
下藤木	藤木老人憩いの家前	14:25～14:35
立石	立石集会所前	14:40～14:50
矢井	永田秀生様宅前	14:55～15:10
下津屋	下津屋多目的集会所前	15:15～15:25

5月19日（木）《出雲地区》

御所野	御所野橋上側	9:00～ 9:10
深谷	深谷公園駐車場	9:15～ 9:30
才契	才契公会堂前	9:35～ 9:50
市	小古祖公民館前	9:55～10:35
才谷	才谷集会所前	10:40～11:00
関	関公会堂前	11:05～11:20
堀	出雲ふれあいの館前	11:25～11:55
伏野下	熊野神社入口	13:10～13:30
土井	岸見石風呂専用駐車場	13:40～14:00
西大津	消防機庫前	14:05～14:25
二の宮	神社前	14:30～14:50
下庄方	藤永太久治様宅前	14:55～15:15
上庄方	中村サカエ様宅上三叉路	15:20～15:35

5月20日（金）《出雲地区》

麻生	重田正夫様宅前	9:30～ 9:45
新田下	河野製材所上側	9:50～10:10
船津中	船津バス停	10:15～10:30
沖ノ原西	伊賀地多目的集会所前	10:35～10:50
古森	井原君子様宅前	10:55～11:05
志手原	石野畳店前	11:10～11:20
須路下	野村新一郎様宅前	11:25～11:40

5月22日（日）《各支所》

柚野	柚野公民館前	9:00～ 9:20
八坂	八坂公民館前	9:40～10:20
串	串公民館前	10:40～11:00
島地	島地公民館前	11:15～11:40
出雲	出雲ふれあいの館	11:55～12:30



☆問い合わせ☆

町民課生活環境係

☎52-1113

（有）2331

統合中学校の校名を募集します

平成17年1月臨時議会において、4校の中学校を1校に統合する条例案が可決され、平成18年4月より新設中学校が開校します。教育委員会では、徳地町に1校となる中学校の名前にふさわしい校名を募集します。

募集要領は以下のとおりです。

- ◆応募資格 徳地町民及び町内の小・中学校の卒業生
- ◆応募方法 官製はがきに「校名」を記入し、住所・氏名・年齢・電話番号を明記の上、送付してください。
- ◆募集期限 5月31日（火）まで【必着】
- ◆記念品 採用作品の中から抽選で5名の方に、5千円相当の記念品を贈呈します。
- ◆応募・問い合わせ 〒747-0231 徳地町大字堀1533
教育委員会総務学校教育課 ☎52-1120（有）2233



『子犬・子ねこの譲渡会』及び

『愛犬・ハンドリング・セミナー（犬のしつけ方教室）』のお知らせ

①子犬・子ねこの譲渡会

時 間 9時30分～11時30分

②愛犬・ハンドリング・セミナー（犬のしつけ方教室）

時 間 13時30分～15時30分

開催日 ①②ともに毎月第4日曜日（ただし、12月・1月を除く）

※9月については、9月23日（金）秋分の日に実施

料 金 いずれも無料

ところ・問い合わせ 〒754-0891 山口市大字陶字郷943-12

山口県動物愛護センター ☎083-973-8315



ホームヘルパー養成講座【山口会場】

（2級課程・難病基礎課程・ガイドヘルパー）

日 時 5月14日（土）～10月15日（土）
（土曜日のみ・6か月コース）

場 所 医療法人 社団 青藍会 ハートホーム山口
山口市吉敷3042-1

内 容 2級課程修了に必要な講義及び実習

対 象 就職または離・転職希望の母子家庭の
母・寡婦で、50歳未満の方

人 数 8名程度（応募多数の場合は、選考による。）

受講料 80,000円

（ただし、自己負担は13,800円程度）

申し込み方法

4月21日（木）までに「はがき」（住所・氏名・電話番号明記）で申請用紙を請求の上、
4月28日（木）までに申し込むこと。

問い合わせ （財）山口県母子寡婦福祉連合会

☎083-923-2490

お知らせ

町職員の異動 ※ [] は旧所属 (4月1日付)

【課長級】

- ◇総務課長 岩倉宏昌〔町民課長〕
- ◇町民課長 平岡照夫〔総務課長〕
- ◇経済課長 中島文則〔教育委員会(社会教育課長)〕
- ◇建設課長 古川洋二〔経済課長〕
- ◇教育委員会(社会教育課長) 藤村元彦〔建設課長〕

【課長補佐級】

- ◆企画財政課
 - ◇課長補佐(企画担当) 白松章芳〔企画財政課課長補佐(合併推進室長)〕
- ◆税務課
 - ◇課長補佐(納税担当)兼納税係長 篠原英男〔教育委員会(八坂公民館長)〕
- ◆町民課

- ◇課長補佐(住民担当)兼住民係長 木村裕子〔町民課課長補佐(住民担当)〕

◆建設課

- ◇課長補佐(土木・総務住宅担当) 山本秀夫〔建設課課長補佐兼維持管理係長〕
- ◇課長補佐(建築担当) 山田孝士〔企画財政課課長補佐(地籍調査担当)兼地籍調査係長〕

【係長級】

◆企画財政課

- ◇地籍調査係長 小川清美〔町民課下水道係長〕
- ◇合併協議会派遣 永久宗孝〔税務課納税係長〕

◆健康福祉課

- ◇保健年金係長 金子淳子〔経済課〕

◆教育委員会

- ◇八坂公民館長 山本泰子〔町民課住民係長〕

【事務吏員】

◆税務課

- ◇武石里志〔健康福祉課〕

- ◇松本和也〔総務課(山口県派遣)〕

◆町民課

- ◇中山美幸〔税務課〕

◆健康福祉課

- ◇安田儀則〔税務課〕
- ◇土田麻美〔総務課〕

◆経済課

- ◇横川純子〔林務耕地課〕

◆建設課

- ◇中山忠春〔林務耕地課〕

◆林務耕地課

- ◇木村正月〔建設課〕

【保育所】

◆堀保育所

- ◇所長 伊藤五月〔堀保育所副所長(子育て支援担当)〕
- ◇副所長(子育て支援担当) 桑原恵子〔堀保育所〕

【退職】

- ◇有近節子〔健康福祉課保健年金係長〕
- ◇斎藤美加恵〔堀保育所長〕
- ◇唐本太郎(山口県へ復職)〔企画財政課主幹(企画担当)〕

1市4町イベントカレンダー

1市4町で開催されるイベントを紹介します。
ぜひ遊びに行ってみてください！

4月上旬まで (桜の開花期間中)	山口市	一の坂川沿いの夜桜のライトアップ (一の坂川沿い)※詳しくはお問い合わせください。	山口市経済部観光課 ☎083-934-2810
4月17日(日)	小郡町	おごおりフリーマーケット (8:00~14:00 JR新山口駅北口交番裏)	おごおりフリーマーケット事務局 ☎083-972-2239
	徳地町	大原湖さくらロードレース大会 (10:30~ 大原湖周辺)	徳地町観光協会(南大門) ☎52-1737
4月28日(木) 29日(金)	秋穂町	秋穂八十八ヶ所お大師まいり (秋穂八十八ヶ所霊場)	秋穂町企画課 ☎083-984-8026
4月29日(金)	阿知須町	厳島神社例祭 (正午すぎ~《予定》厳島神社)	阿知須町教育委員会生涯学習課 ☎0836-65-2022
	山口市	中原中也生誕祭「空の下朗読会」 (13:00~ 中原中也記念館中庭)	中原中也記念館 ☎083-932-6430
5月5日(木)	山口市	第32回青空天国いこいの広場 (10:00~15:30 維新百年記念公園)	実行委員会(山口青年会議所内) ☎083-922-7646

文芸

高嶺俳句会

第六十九回

宮崎笑桂子選

薄氷や工事現場の動き出す 金子 俊子

針供養今日は和服の祖母と孫 山本 正子

鶴去んで山里風の音ばかり 原田サエ子

もがり笛障子の穴がすゝり泣く 田中 弘キ

幼字の置手紙あり春炬燵 原田 沢江

天領の日田に遊べば誰の膳 中田阿木与志

徳地短歌会

第百九十一回

山下 清司選

百幾つ数へて一に戻りたり足温 山根 君子
もらず眠れぬ夜は 三宅 和子

それぞれに病を持てば声しづか 山 和子
山の湯治場風花の舞ふ 藤井喜代子

百年を生き来し顔の亡母の笑み 江浪アサエ
今はしづかに花に埋るる

蕎麦の茎焚けば杵き日灰汁に髪 江浪アサエ
を洗ひし母の思はる

お知らせ

山口県職員採用試験

■受験資格（試験区分・生年月日）

①上級：昭和51年4月2日～昭和59年4月1日

②中級：昭和55年4月2日～昭和61年4月1日

③初級：昭和59年4月2日～昭和63年4月1日

④医療系職種（募集職種に応じた免許の取得又は取得見込み者が対象）：昭和51年4月2日以降に生まれた者

⑤警察官（男女A）：昭和51年4月2日以降に生まれた者

⑥警察官（男女B）：昭和51年4月2日～昭和63年4月1日

⑦身体障害者（障害の程度が1級～4級）選考採用：昭和51年4月2日～昭和63年4月1日

■募集内容等発表日（公告日）

①⑤：5月6日

②③④⑥⑦：6月28日

■受付期間（初日より申込書配布開始）

①：5月13日～6月3日

⑤：5月13日～6月10日

②③④⑥：7月5日～8月26日

⑦：7月5日～9月2日

■第1次試験

①：6月26日

⑤：7月10日

⑥：9月18日

②③④：9月25日

⑦：10月2日

■申し込み・問い合わせ

〒753-8501 山口市滝町1-1

山口県人事委員会事務局

☎083-933-4474

陸・海・空自衛隊幹部候補生募集

■募集職種

□一般・技術幹部候補生

応募資格 20歳以上26歳未満で大学卒業程度の学力を有する者（22歳未満は大卒見込者）、大学院修士課程修了者は28歳未満

□歯科幹部候補生

応募資格 20歳以上30歳未満で専門の大卒（見込）者

□薬剤科幹部候補生

応募資格 20歳以上26歳未満で専門の大卒（見込）者、薬学修士取得者は28歳未満

■受付期限 5月13日

■試験日 5月21日～22日
（22日は飛行要員）

■試験会場 防府北基地

■問い合わせ

自衛隊山口募集案内所

☎083-925-8231

町民課生活環境係

☎52-1113（有）2331

4月1日から個人情報保護法が全面施行されます

●誰もが安心してIT社会の便益をするための制度的基盤として、平成15年5月に成立、公布された個人情報保護法が7年4月1日から全面施行されます。

●個人情報取扱事業者は、個人情報の利用目的を明らかにし、その範囲内で取り扱わなければなりません。また、本人の同意を得ずに個人データを第3者に提供することは原則禁止されるほか、安全管理措置、従業者や委託先の監督な

ど個人情報の適正な取扱いに関するルールが適用されます。

●自分の個人情報については、事業者に開示等を求めることができます。また、個人情報に関するトラブルや疑問は、その事業者に申し出るほか、認定個人情報保護団体や地方公共団体、国民生活センターの苦情相談窓口などでご相談いただけます。

問い合わせ 内閣府国民生活局
<http://www5.cao.go.jp/seikatsu/kojin/index.html>

平成18年歌会始のお題「笑み」

お題 「笑み」

詠進要領

・詠進歌は、お題を詠み込んだ自作の短歌で一人一首とし、未発表のものに限ります。

・用紙は、半紙（習字用の半紙）とし、毛筆で自書してください。

詠進期限 9月30日（消印有効）

書式図（横長）

職業	氏名	生年月日	住所 （山折り）	電話番号 ふりがな	〒	お題 笑み

送付先・問い合わせ

〒100-8111 宮内庁

※封筒に「詠進歌」と書き添える。

※問い合わせは9月20日までで、郵便番号・住所・氏名を書き、返信用切手を貼った封筒を添えて宮内庁式部職宛に郵送又はホームページで

<http://www.kunaicho.go.jp/12/d12-03.html>

町の人口（2月末現在）

世帯数	3,215世帯	前月対比	±0世帯
人口	8,242人		-4人
男	3,898人		-4人
女	4,344人		±0人
自然増減	-8人	（出生3人・死亡11人）	
社会増減	+4人	（転入19人・転出15人）	

資料……住民基本台帳調べ

▼表紙の写真は、2月15日、中央小学校の仮入学で行われた交通安全教室での1コマです。▼この春から安全に登下校できるように、標識の見方や横断歩道の渡り方、道路での注意点など、おまわりさんが紙芝居やかくくり人形を使って指導し、子どもたちは楽しく学んでいる様子でした。その後、5年生のお兄さんお姉さんをお手本にしながら、実際に横断歩道を渡る練習をしました。▼入学までもう少し、ランドセルをかけるって元気に登校する日が待ち遠しいですね。

編集後記

町税は、安心・便利な「口座振替」で！

4/11 月	
12 火	○福祉総合相談（障害者） （9:00～12:00町社協）
13 水	
14 木	○健康体操（10:00～12:00保健センター） ○福祉総合相談（交通事故） （9:00～12:00町社協）
15 金	
16 土	
17 日	+ 防府中央外科胃腸科医院 ☎22-6210 🏢 （株）土井商会 ○子ども映画会「ハローキティの郵便屋さん ありがとう」（50分）（10:00～13:30～図書館） ○大原湖さくらロードレース大会 （10:30～スタート大原湖周辺）
18 月	
19 火	○憩いステーションとくぢ （10:00～15:00保健センター） ○福祉総合相談（法律・人権） （9:00～12:00町社協）
20 水	○母子健康相談（9:30～10:30保健センター）
21 木	○健康体操（10:00～12:00保健センター） ○福祉総合相談（登記・相続） （9:00～12:00町社協）
22 金	
23 土	
24 日	+ 緑町三祐病院 ☎22-3145 🏢 ナカシマ（有）
25 月	

26 火	○福祉総合相談（行政・権利擁護） （9:00～12:00町社協）
27 水	○飼えなくなった犬・猫の引き取り （本庁・島地支所・八坂支所8:30まで）
28 木	○健康体操（10:00～12:00保健センター） ○3歳児健康診査（13:00～保健センター） ○1歳6か月健康診査（13:20～保健センター）
29 金	🌞 みどりの日 + 吉田整形外科 ☎22-0021 ○ゴールデンウィーク花祭り （4月29日（金）～5月5日（木）開催） （10:00～16:00重源の郷 夢広場）
30 土	
5/1 日	+ 防府整形・リウマチクリニック ☎25-1060 🏪 全店自由営業
2 月	
3 火	🌞 憲法記念日 + 防府胃腸病院 ☎22-3339
4 水	🌞 国民の休日 + 桑陽病院 ☎23-1781
5 木	🌞 こどもの日 + 緑町三祐病院 ☎22-3145 ○歩こう大会in三谷（旧三谷小9:30～）
6 金	○福祉総合相談（介護・看護） （9:00～12:00町社協）
7 土	
8 日	+ 松本外科病院 ☎22-1409 🏢 前田産業（株）
9 月	
10 火	○福祉総合相談（障害者） （9:00～12:00町社協）

●行事は予定ですので変更になることもあります。

●石油店名は日曜開店スタンドです。（都合により閉店の場合もあります。）